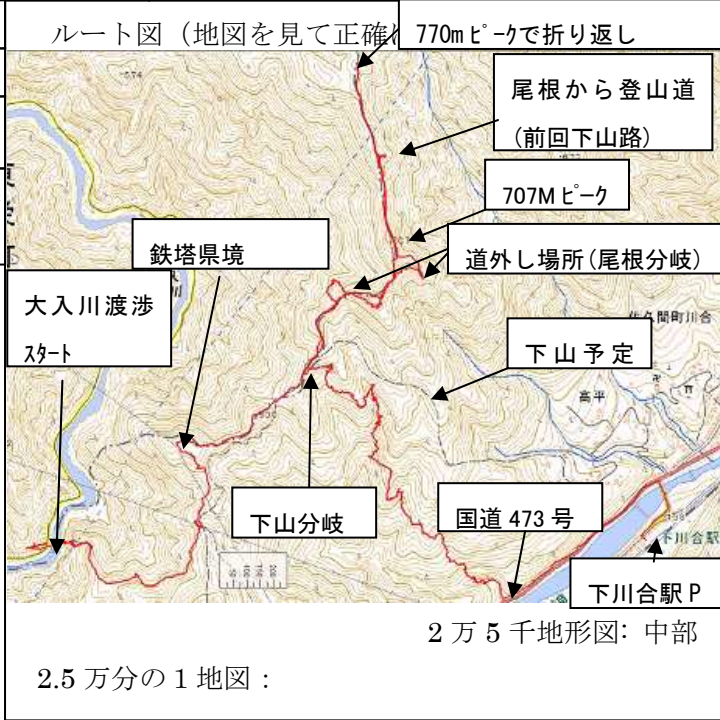


9 月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">個人</span> 山行報告書	報告者	神戸	参加 メンバー	CL: 神戸
	報告日	10/8		
山 域	愛知-静岡県境	山行日	2014 年 9 月 20 日 (土)	
山 名	浜松市天竜区佐久間町			

山行目的	低山ハイキング(愛知県境踏破)	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-----------------	--------------------

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集会担当者



9/20 曇り  
5:35 下川合駅-浦川駅着 (2.7km 車道歩行)  
6:45 渡渉崖取り付き  
7:10 尾根到達  
7:50 県境鉄塔 1 本  
8:50 707m 通過  
9:00 前回下山路 (730m 杭あり)  
9:10 770m で引き返し  
9:30 707m 尾根間違え  
10:00 650m 尾根間違え  
10:15 下山路に向かうが道わからず  
11:50 国道 473 に着  
12:00 下川合駅着



〈山行報告〉 前回の愛知県境の旅は、時間切れだった。今回は前泊、電車を使って時間の余裕はある筈だ。下見に来たときの県境の川の様子では渡渉というほどではなかったが、水の事故が多いので現地判断し、渡りやすそうな尾根県境のやや手前を石伝いに渡ってみた。しかし対岸はへつることもできない崖だったので、仕方なく手前の尾根から登り始める。斜度はそこそこだったが相変わらずこの山域の岩はもろいので、しっかり根を張った立ち木を頼りに登り始める。体が重いので慎重に足場を探る。30分ほどで通常の尾根縦走になったが、県境をずいぶん外してしまった。鉄塔と送電線の位置から現在地はつかめていたが、登り始めの場所にいけないのが敗因だ。

鉄塔からは明瞭な尾根だったので順調に進んだが、帰路で尾根を間違えるようなピークで地形確認の時間を余り取らなかったのが、予定通り帰路で間違えて、GPSに頼ってしまった。

前回の下山路は沢沿いで、道とはいえなかったのが、今回は地形図上の登山道を目指すことにした。しかし行きでも、その分岐はわからず、帰りでも地形からこのあたりだろうと進んだ。実際地図上は巻き道だったが、獣道しか分らず、ひたすら沢を巻いて、巻いて目的の道に辿り着こうとしたが、結局かなわず。2時間かかって、国道に出た。

確認  
(リーダー)  
袖  
14/9/21  
戸  
作成  
(報告者)  
神  
14/9/21  
戸

〈リーダー所見〉(感想) 中央構造線沿いの岩質はもろいことが実感できました。のこり愛知静岡県境は佐久間ダム沿岸なのでこれで中断。次は愛知長野県境を目指す。

